

介護保険施設等における 感染症のリスクマネジメント

新型コロナウイルス感染症を防ぐには

登米保健所 所長
鈴木 陽

令和2年6月11日&18日

リスクとハザード

●ハザード(hazard)

- 危険性・有害性
- 悪影響をおよぼす可能性あるもの

危険性・有害性(ハザード)



人がいないため災害が起こらない

●リスク(risk)

- 悪いリスクがおこる可能性の度合い

リスク



人がいるので災害が起こる可能性がある

二つの管理

- ハザード管理(ハザードマネージメント)

- 容認できるか? → 「ゼロリスク」
- 例：原子力発電所を受け入れるか?

- リスク管理 (リスクマネージメント)

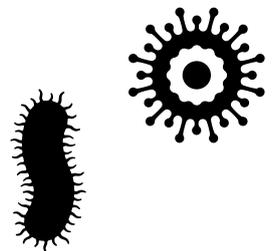
- 可能性 (数値) → 評価が必要
- 例：原子力災害のリスクは?



感染症の管理はどっち？

- **感染症の一般的な特徴**

- 体内に存在：常在菌、潜伏感染
- 「撲滅」は困難 → 「共存」



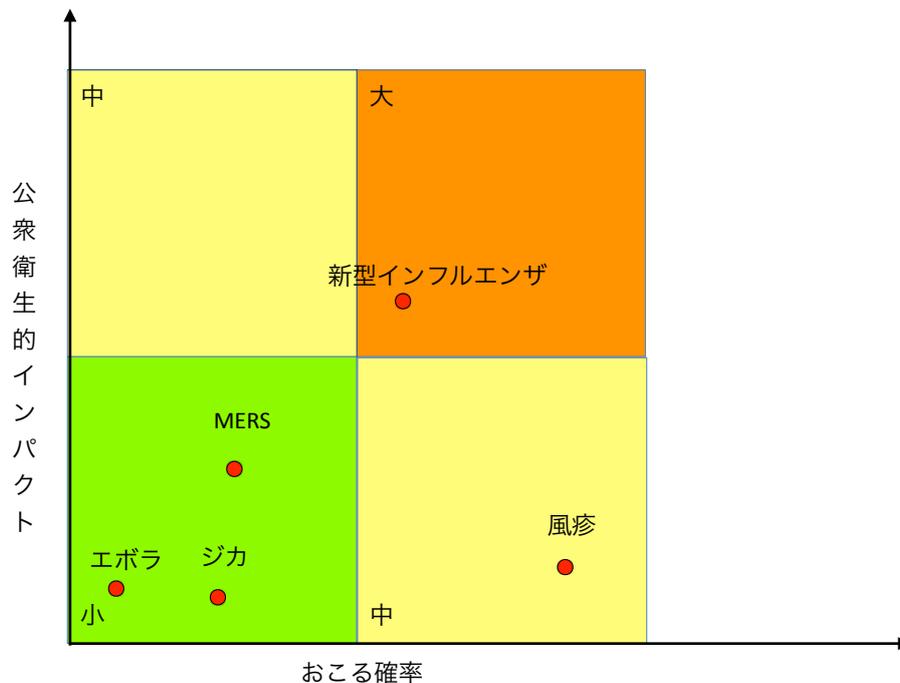
リスク管理

>

ハザード管理

リスクマネージメント-1

リスク評価



リスクへの対応

- 分析をもとに対応策を立案する

1. リスク回避：さける

排除する=ハザード管理

2. リスク移転：他に移す

移せるのか？

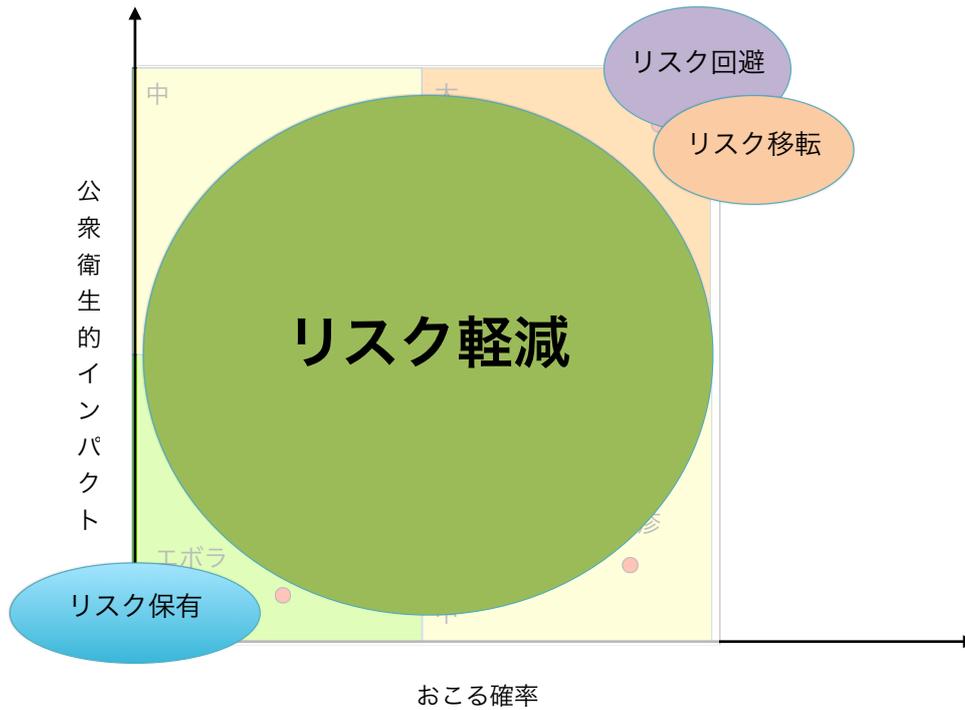
3. リスク軽減：工夫する

狭義のリスク管理

4. リスク容認：そのまま

無視して良いのか？

リスクマネジメント1: リスク評価



無症候性感染者の存在

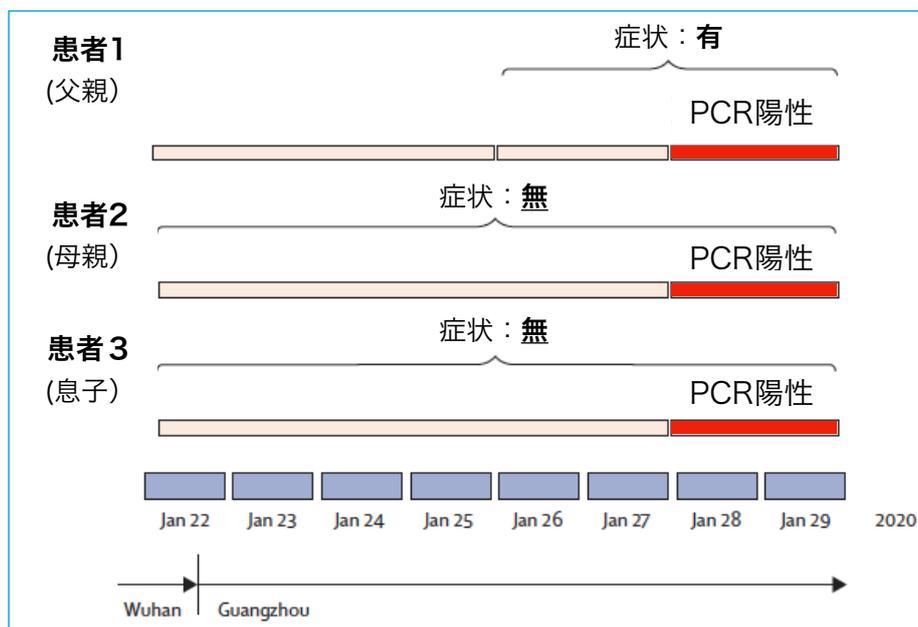
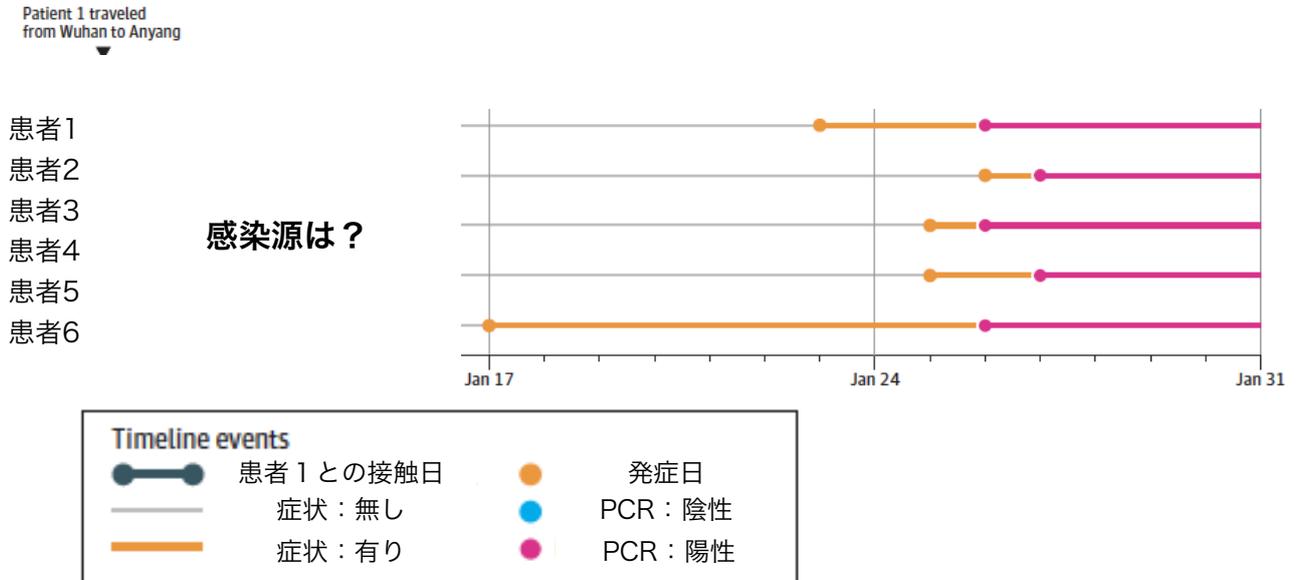


Figure: Chronology of symptom onset and identification of positive SARS-CoV-2 findings on qRT-PCR and CT among the family cluster
qRT-PCR=quantitative RT-PCR.

無症候性感染者からの感染

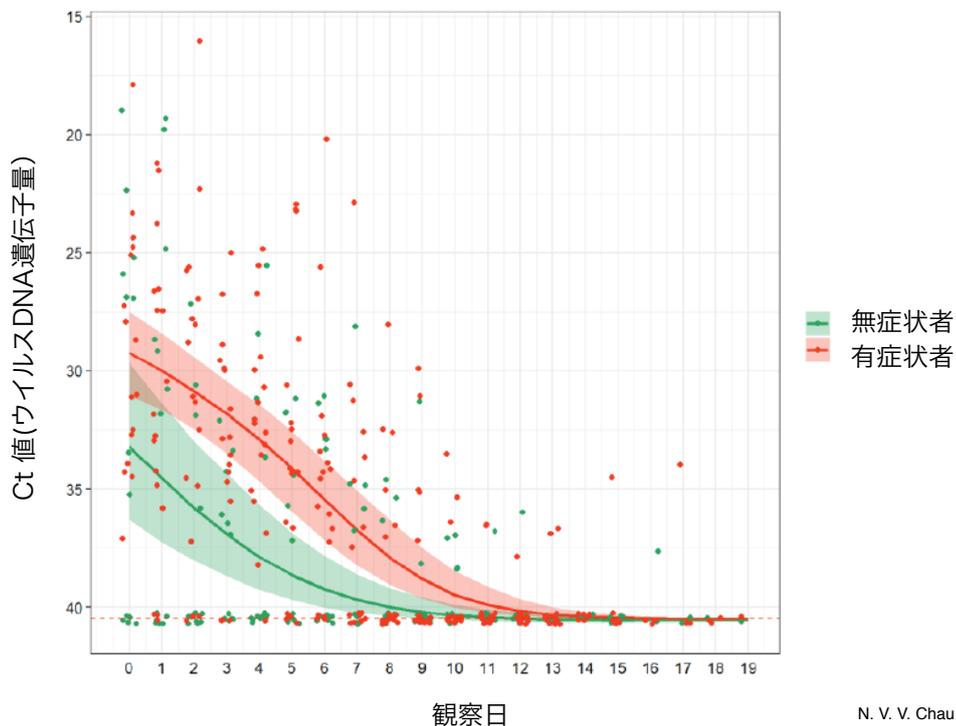
Figure. Timeline of Exposure to the Asymptomatic Carrier of the Novel Coronavirus That Causes COVID-19 in a Familial Cluster



JAMA April 14, 2020 Volume 323, Number 14

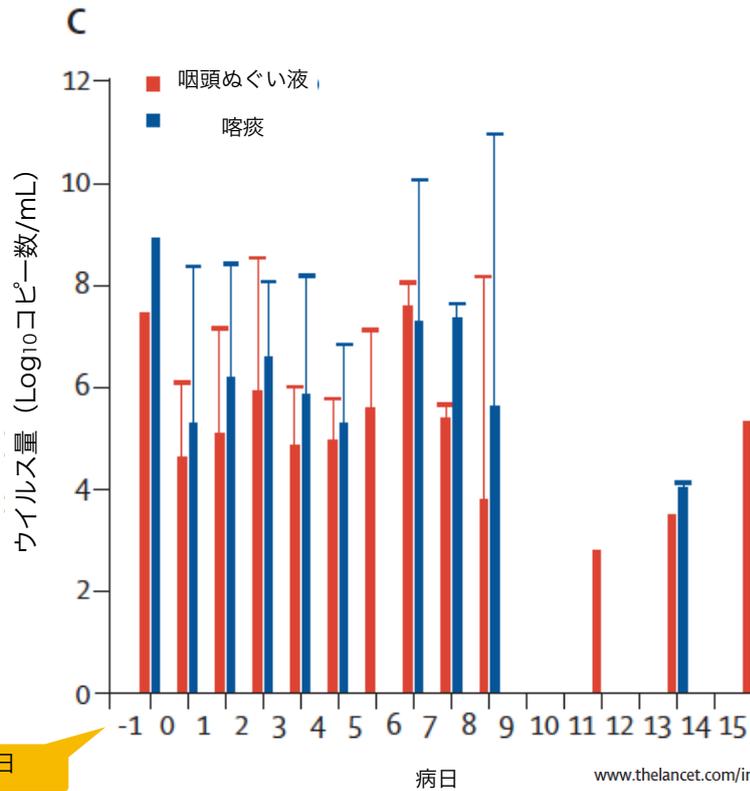
無症候性感染者の感染性

咽頭ぬぐい液を用いた realtime PCR検査結果



N. V. V. Chau *et al.*, CID (2020)

発症前からのウイルス排泄



リスクマネージメント-2 リスクへの対応

- 分析をもとに対処策を立案する

1. リスク回避：さける

非常に困難

2. リスク移転：他に移す

困難

3. リスク軽減：工夫する

これしかない！

4. リスク容認：そのまま

影響大きい

COVID-19対策

- ① 必須事項：「三密を防ぐ」 + 「手指衛生」
- ② 対策を続ける：数ヶ月レベル
- ③ 緩急をつける：対策の強化 ⇔ 一部解除
- ④ 繰り返す

2020/4/7

人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。
新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守るよう、日常生活を見直してみましよう。

1 ビデオ通話で オンライン帰省 	2 スーパーは1人 または 少人数で すいている時間に 	3 ジョギングは 少人数で 公園は すいた時間、 場所を選ぶ 
4 待てる買い物は 通販で 	5 飲み会は オンラインで 	6 診療は 遠隔診療 定期受診は間隔を調整 
7 筋トレやヨガは 自宅で動画を活用 	8 飲食は 持ち帰り、 宅配も 	9 仕事は 在宅勤務 通勤は医療・インフラ・ 物流など社会機能維持 のために 
10 会話は マスクをつけて 	3つの密を 避けましょう 1. 換気の悪い 密閉空間 2. 多数が集まる 密集場所 3. 間近で会話や発声をする 密接場面	
		手洗い・ 咳エチケット・ 換気や、健康管理 も、同様に重要です。

いつまで続くのか？

- 流行の収束
 - 病原体の消失
 - 感受性者の消失

ワクチンの開発

→ ほぼゼロからのスタート

集団免疫(herd immunity) の獲得

→ 全人口の60%が感染

海外の流行状況 (抗体検査からの算出)

ニューヨーク州 **13.9%**

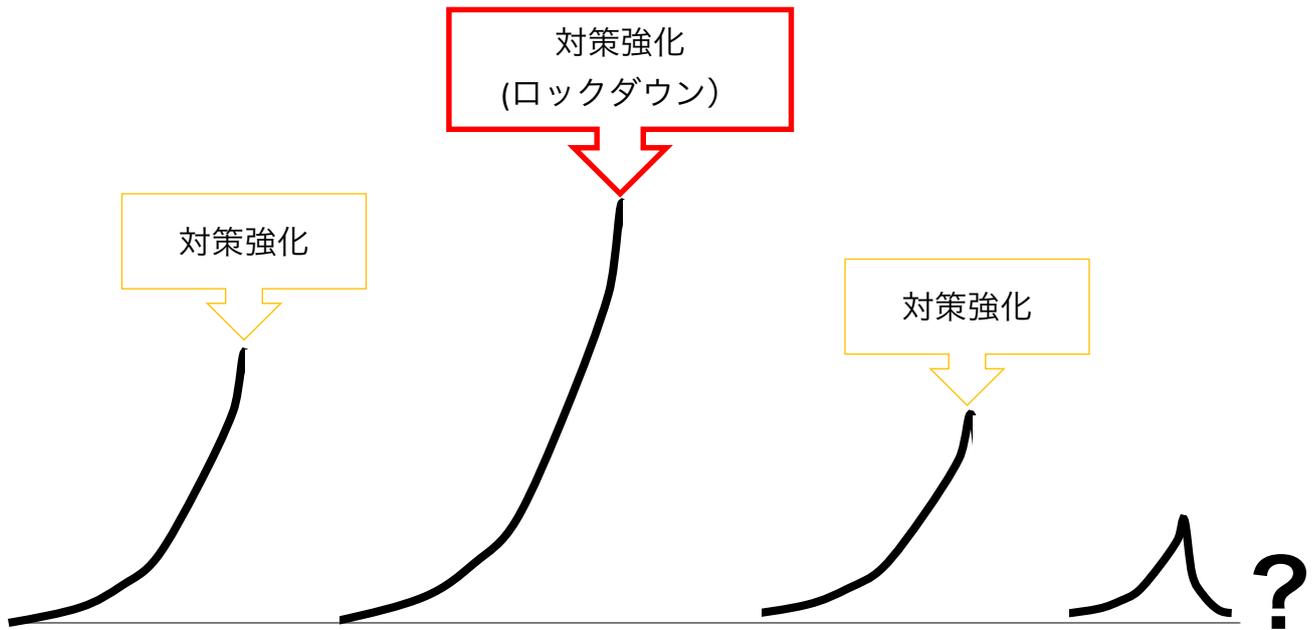
(PCR陽性：26万人 → 推計：270万人)

ニューヨーク市 **21%**

(PCR陽性：14万人 → 推計：170万人)

ニューヨーク：同程度の流行が起こる可能性あり

今後の流行のイメージ



医療従事者として

- 一般生活において
 - 「3密」は避ける
 - 手指衛生を徹底する
- 職場
 - 適切な感染対策を行う

米国CDC

対応の基本

- COVID-19を施設内に入れない
- 感染の早期探知
- 施設内伝播の防止
- PPEの在庫管理および供給先の確保
- 重症者の探知と隔離

CDC:Key Strategies to Prepare for COVID-19 in Long-Term Care Facilities (LTCFs)

米国CDC

施設内での対応準備について

- 感染症対策者の配置
- 利用者、職員、面会者にCOVID-19に関する教育
- 感染対策の実施
- 面会制限
- 検査（検体採取）方法の確定

CDC : Preparing for COVID-19 in Nursing Homes

米国CDC

施設内での対応準備について

- 職員の健康管理
- 感染対策に必要な資材の確保
- 発症者の隔離区画
- 感染の有無が不明な利用者の受け入れ方法決定
- 利用者の感染兆候チェック

CDC : Preparing for COVID-19 in Nursing Homes

護老人保健施設における 新型コロナウイルス感染症 対応ガイド

- 面会基準の作成と確認
- 連絡網の整備
- PPEの準備
- ガウンテクニックの学習
- 施設内発生を想定したシミュレーション
- 疑い者の隔離スペースの確保

保健所からのお願い

- 一般的なCOVID-19感染対応をお願いします。
- 医療従事者として感染対応をお願いします。
- 長期間対応できるように準備をお願いします。